

【1～3月のねらい】

- ・年長児になることに期待をもち、意欲的に生活する。
- ・友達の思いに気付きながら、共有の遊びを楽しむ。



4歳児・すみれ組

2025・2・28

担任：大澤 知可子

子どもは風の子！元気な子！

体を動かして遊んでいるよ！～縄跳びに挑戦～

寒い日もありますが、戸外では元気いっぱい縄跳びに取り組んでいます。毎日の積み重ねによってコツを掴み、“回してピョン”と跳べるようになってきました。一回跳べると、もう一回、更にもう一回と繰り返し取り組むことで、**連続で跳ぶ子や後ろ回しに挑戦する子**も出てきました。「先生見てて！」「先生教えて！」と**できるようになったことを認めてもらって喜んだり、友達と数を競ったりする姿**もあります。

今日の目標は15回！



自分ないの目標をもって
取り組んでいます

運動する楽しさや喜びを感じています

できるようになると
楽しい♪



連続で跳べるようになった～！

また、音楽に合わせて体を動かすことが大好きなすみれ組さんは、『縄跳び体操』にも張り切って取り組んでいます。「手は前（に出して）ね！」「足を揃えて跳ぶんだよ！」と**友達同士で声を掛け合う姿**も見られるようになってきました。



片足ずつ足を上げるよ！
体操すると体がポッカポカ！

思い切り体を動かして 遊んでいます

縄跳びの上をピョンピョン跳ぶよ！
足を揃えて跳ぶことが上手になってきたね。



お兄さん お姉さんになるって嬉しいな！

成長の喜びと進級への期待をもって

★ふじ組さんに のりの付け方を教えてあげました

すみれ組での生活も残すところ1ヶ月となりました。心も体もグーンと成長した子どもたち！ばら組さんの「お別れ会」で渡すプレゼントをふじ組さんと一緒に作りました。のりの付け方を教える場面では、最初は戸惑って教え方が分からない様子の子もいました。先生に声を掛けてもらったり、友達の様子を見たりして教え方が分かってくると、姿勢を低くして目線を合わせたり、手を取って「のりは米粒くらい(を指に取るん)だよ」と声を掛けたいし、去年自分たちが教えてもらったことを丁寧に知らせようとする様子が見られました。

また、ふじ組さんに「お兄さん」「お姉さん」と呼ばれることが嬉しく、少しくすぐったいような表情も見られました。

のりは米粒くらいを付けるんだよ。見てね！



そうそう！上手だね！



教えてくれてありがとう！

どういたしまして！

★ばら組さんに 雑巾集め当番を教えてもらっています

進級準備として、当番の引継ぎもしています。時計を見ながら、ばら組さんとの約束の時間（雑巾集めを始める時間）を心待ちにする様子から、当番を引き継ぐことや、進級をすることを楽しみにする気持ちを感じます。「この雑巾をバケツに入れてね」「職員室に行ったら、“雑巾ありますか？”って聞くんだよ」とばら組さんが一つ一つ丁寧に教えてくれるのを「うん！分かった」とうなずきながら聞き、積極的に取り組もうとする姿が頼もしいです！

こうやって雑巾をバケツに入れるんだよ！一緒にやってみよう！



雑巾ありますか？



雑巾を全部集めたら、ここにバケツを置くんだよ！